### 災害時を想定した避難訓練 高粱北中学校 熊本 啓太

高梁北中学校で行った「防災意識 に 大き

でいる地域では大きな災害が起こら 識の低さが分かりました。 -ト」から、 トの結果は、自分が住ん 僕たちの防災意

庭で非常持ち出し袋を準備している 場所を知りませんでした。また、家 こともわかりました。 は非常食や毛布などの備蓄品がない のはたったの9%でした。また、避 %、そのうち8割の人は地域の避難 ないだろうと考えている生徒は約25 難場所になっている高梁北中学校に このように、命を脅かす災害はい

する訓練を実施してみてはどうでし さくなるのではないでしょうか。 いざという時に、被害が少しでも小 たことを想定して、避難場所に避難 は十分ではないように感じます。 つ起きてもおかしくない状況なの 改善点も見つかると思います。 僕たちの防災意識や避難の準備 か。僕たちの防災意識も高ま 地域全体で、 災害が起き

## 近藤市長

切だと思っています。 を皆さんに知っていただくことが大 地域局、各地域市民センターに配備 は、職員が常駐している市役所、各 してあります。どこに何があるのか 市内には1 毛布や生活必需品などの備蓄品 19カ所の避難所があ

とだと思います。 住んでいる地域でどうすべきかを、 を想定した災害訓練を毎年行ってい す。他の地域では、 協力して考えていくことが大切で みんなで考えることが一番大切なこ で条件が違いますので、 る地域もあります。 危機意識が低いという中にあっ 避難訓練については、地域の人と それぞれの地域 いろいろな場合 自分たちの

合っていくということに繋げていけ 淡路大震災でも言われたことです 出していくのが一番早いと思います 地域の住民の皆さんがその声を まずは自分の身は自分で守るこ それから周りの人、地域が助け 大事なことだと思います。



延原 美由紀 議員 (有漢中学校)

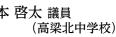


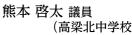
吉田 恵議員 (有漢中学校)

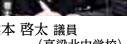


藤井 皓太 議員 (高梁北中学校)











土師 歩莉 議員 (成羽中学校)



奥田 紗代 議員 (成羽中学校)



守 教育長 平田 (11月8日時点)



近藤 隆則 高梁市長

有漢中学校 2 年 2 年 吉田 延原美由紀

は帰るのに何時間か待たなくてはい 高校に通っていますが、昼の時間帯 聞きます。私の姉は有漢から市内の よく聞きます。 の本数を増やして欲しいという声を けないそうです。 に毎日バスを利用しますが、 ため、また、駅から電車に乗るため 高校生になると市内の学校に通う 困るという声をよく 部活がある時など 私の周りでもバス バスの

ふれあいバスが通っていると聞いた が少ない地域では、 応していただけると嬉しいです。 ことがあります。 あいバスを有漢までまわすなど、対 バスの本数が増えたら、私たち学 高梁市内で同じようにバスの本数 例えば、 市営バスの そのふれ 他に

ことについて何か対策があればお聞 なるのではない にしており、それらも利用しやすく 書館ができると聞いてとても楽しみ がると思います。 生でも、もっと利用できる環境が広 かと思います。 私自身、 新しい図

ます。 高校生の通学バス定期券の補助も行 う、充実をさせていこうと考えてい っています 日を決めて運行しています。 福祉バスの運行を毎日ではなく、曜 の利用率が低い路線について、 通を守るために使っています。 公共交通の運行経費は、 生のスクールバスなど、 路線バスや生活福祉バス、 通・交通手段の確保は、暮らしてい しながら、公共交通を守っていこ 2億6千万円で毎年皆さんの公共交 く上で欠かせないものです。 市では、備北バスの定期路線バス 市民の皆さんが利用する公共交 。こういった制度を活用 年間で約 高梁市の 小中学 また、 定期 生活

工夫であり、早急に考えていかなけ ればならいない課題だと認識をして かなければなりません。そのための ならず、市全体の話として考えてい 工夫については、市やバス事業者の 公共交通の問題は、 有漢地域のみ

かなど、いろいろな方の意見を聞き 市の今後の公共交通をどうするの

# 愛宕花火の来場者の減少

成羽中学校

3 年

統的な芸能や行事が盛んですが、 高梁では備中松山踊りや備中神 愛宕花火、絵ぶた祭りなど、伝 近年、愛宕花火の来場者が 3年 土師 歩莉 歩くだ きょ そ

減少しているという話を聞き、淋し

く感じています。

愛宕花火の来場者を増や

市ホ、 記憶に残っています。 で大きな盛り上がりを見せたことも ます。プロ野球広島カープが、 新情報に敏感な女性客にアピールし 報を発信することでネット情報、 滞在などをお勧めしたいです。 火ツアーの企画 多言語でかかれたポスタ 注目してはどうかと考えました。① すために、外国人観光客や女性客に さらに、SNSで、 ームページへの転載 わゆる「カープ女子」の増加 ④吹屋のゲストハウスへ ③浴衣レンタル屋 愛宕花火の情 ②愛宕花 -の掲示と 女性

ていただけないでしょうか。 るために、このような政策を実施し 高梁市で「愛宕花火」を盛り上げ

に、元気にしていきたいというご質 成羽の愛宕大花火をもっと賑やか

後も、 ゲストハウスや市内の旅館・ホテル 会社2社により実施されました。今 コミュニティ単位で発信していくこ を学校ぐるみや町内会など、 が一緒になって取り組み、 組織でしっかり考え、まず自分たち 員会や地元の方の含め、 て楽しんでもらえるように、 はしていますが、より親しみを持っ ブックやツイッターなどでお知らせ してみては、ということですが、 外国人観光客や女性客の方に注目 花火を見に来てもらい、 情報発信については、 他の旅行会社にアピール つの方法であると思います。 日帰りのバスツアーが旅行 いろいろな その良さ フェイス 実行委 吹屋の 地域·

事の1つとして、しっかり守ってい れから後世に伝えていくべ こうと思っています。 成羽の愛宕大花火については、 、き伝統行

なものを組み合わせた提案もしてい

きたいと思います。

に宿泊していただくなど、

いろい